

SHO-BOND

MATERIAL

コンクリートのひび割れ補修用
自動式低圧樹脂注入材料

SHO-BOND BKセット

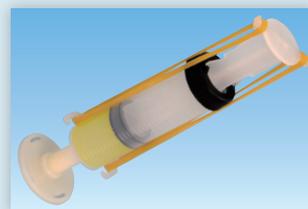
10m
セット

BK Set



▶ 概要

- ① ひびわれ延長10mまでの施工に必要な材料と器具のセットです。
- ② インジェクターへの注入材の充填が容易です。
- ③ 充填には特別な器具は必要ありません。
- ④ シリンダーに目盛りが付いているので残量の確認が容易です。
- ⑤ 圧力はゴムの本数で容易に調整できます。

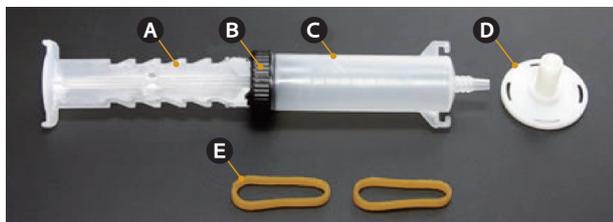


【LLインジェクター】

ショーボンドマテリアル株式会社

BKセットは、コンクリートのひびわれ補修に用いる自動式低圧樹脂注入材料、《樹脂材料》+《注入器具》の10m用セットです。

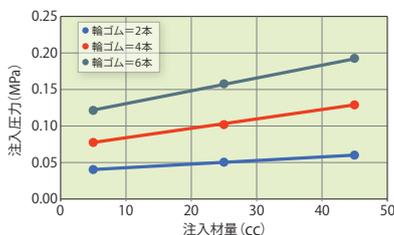
LLインジェクター



部材構成：LLインジェクターは、**A**ピストン **B**ストッパー、**C**シリンダー、**D**注入座金、**E**加圧ゴムで構成されています。

容 量：50cc

注入圧力：



LLインジェクターへの充填方法：
ピストンを引くことでシリンダー内部に注入材が充填されます。充填完了後、ピストンを左に少し回転させてストッパーに固定させゴムをかけます。



セット内容 《10mセット》

種別	製品名		セット数量
樹脂材料	注入材 (BLグラウト)	A (主 剤：0.7kg/缶)	2缶
		B (硬化剤：0.3kg/缶)	2缶
	シール材	SBソフトシール	5本
		SBソフトシールプライマー	1本
		プライマー塗布用刷毛	1本
注入器具	LLインジェクター		30本
	座金		30本
	輪ゴム		60本

施工手順



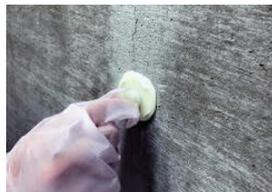
①下地処理

ワイヤーブラシやディスクサンダー等を用いてシール材塗布箇所の汚れやほこりを取り、きれいにします。



②座金設置位置のマーキング

注入座金取り付け位置をマーキングします。設置間隔は200～300mmです。



③座金設置

座金にシール材を塗布し、設置していきます。座金の接着面および側面にあらかじめSBソフトシールプライマーを塗布しておきます。



④シール

ひび割れ部から注入材がもれないようシールします。シールは、厚み2mm、幅30mmを目安にし、シール材が密着するようにへら等で押えます。



⑤注入

シール材の硬化を確認した後、注入材を充填したLLインジェクターを座金に取り付け注入します。



⑥撤去

注入材が硬化した後、LLインジェクター、シール材を撤去します。

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

■製造元

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL. 049 (225) 5611 (代表)

■販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 7-8 TEL. 03 (6861) 8101 (代表)

●取扱店